

浜松市

ウェルビーイング アイディアコンテスト

「2045年の浜松をもっと幸せに」

地域に根付く「やらまいか精神」を胸に、地域幸福度(Well-Being)指標というデータをヒントにしながら2045年の浜松をもっと幸せにするためのアイデアをみんなで考えるコンテストです。

地域幸福度(Well-Being)指標とは、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感(Well-being)」を数値化・可視化する指標です



ワークショップ開催

ゲームで地域幸福度(Well-Being)指標を知るワークショップ

● 8月 7日(木) 13:00~16:30
(すべての対象向け)

● 8月 21日(木) 13:00~16:30
(すべての対象向け)

スタートアップ クロス ハママス
会場: Startup Cross Hamamatsu
浜松市中央区鍛冶町100-1 ザザシティ中央館4階

定員: 各回20名

申込は
こちら



※ワークショップの参加は
必須ではありません

追加 ワークショップ

9月20日(土)

申込は
こちら



募集締切

9月30日(火)

結果発表

11月上旬

対象 浜松市に関わりのある中学生・高校生・大学生・大学院生・専門学生
(申し込みはチームでも個人でも可能)

提出書類 PDFファイル(パワーポイント資料をPDF変換して提出)
※ページ制限なし

必須項目

- ① 「私が実現したい2045年の浜松市の姿」のキャッチコピー
- ② ①を設定した理由(特に、何故その分野・領域に着目したか)
- ③ ①の実現に向けた取組内容(誰が中心になり、誰を巻き込み、何をするか)

表彰内容 中学生・高校生の部 最優秀賞1件、優秀賞1件
大学生・大学院生・専門学生の部: 最優秀賞1件、優秀賞1件

副賞



審査員 平本 智太郎 金沢工業大学 SDGs推進センター 室長
飯尾 武俊 浜松市企画調整部デジタル・スマートシティ推進担当部長
多田 功 デジタル庁国民向けサービスグループ / TIS株式会社
亀田 樹 株式会社LODU 代表取締役

応募方法 二次元バーコードまたはリンクから
お申し込みください



審査基準

キャッチコピーの魅力	未来像をわかりやすく示し、読者の共感とワクワクを引き出すか
テーマ設定の説得力	地域幸福度(Well-Being)指標と体験を結びつけ、説得力のある説明がなされているか
取組の具体性・実効性	小さく始めながら、最終的に多くの人を巻き込める現実的なアイデアになっているか